

大智学園高校・通対 東京連合

■審判 球審:栗村 塁審:英賀 柳瀬 須田

東京連合

■ バッテリー

■投手成績

大智學園・通

■ バッテリー

■ 投手成績

■戦評

大智学園の主力を担ったのは、先発の鯉田投手だ。切れ味抜群の投球で三振の山を築き、奪った三振は実に13。最後まで相手打線に反撃の隙を与えない庄巻の好投を披露した。打線もその力投に応えるように躍動。4番鯉田、5番金田が相次いで快音を響かせて3塁打を放つなど、チャンスを確認にもつた。ほぼ毎回得点で効率よく得点を重ね、試合の主導権を一度も渡すことはなかった。敗れた連合チームも9番の伊藤がセンター前へ鋭いヒットを打ち、一矢報いようとして食らいつく執念を見せたが、大智学園の強固な守備陣を前に打線が続かず、得点することではできなかった。大智学園が終始主導権を握り続ける力強さを見せつけた一方で、最後まで諦めずに立ち向かった連合チームの健闘も際立つ一戦となった。